

ぬくもり

2026年6月1日(月)

8年学年主任責任編集発行

うご 動かす

先週から本格的に運動会の練習が始まりました。実行委員は朝早くから登校して、応援合戦や、みんなが困らないように開会式・閉会式の練習などを行っています。今年は8年生のみんなが団の最年長者として、仲間を引っ張っていく立場です。その立場で後輩達とう協力してやっていくことが必要なのか、何が今の自分達に足りていないのか考え、行動して、振り返って、改善して、、、、考えて、行動して、振り返って、改善して、、、、の繰り返しが大切です。ぜひ、もう一皮も二皮もめくれて、今の自身の殻を破ってくれることを期待しています。そうやって、毎日、実行委員が頑張ってくれている朝練と共に、学年・全体練習も行われました。先生の印象は、「スロースタートやなあ」です。スタートダッシュを決めて、やり切れればいいのに。その力は持っているはずなのに。やらない。もしかして、やらない方がカッコいいと思ってる？みんなでもやることがカッコ悪いと思ってる？そんな、ダサイ考えは持っていませんよね!?ラジオ体操にしても、何にしても、できていないとは思いません。でも、ある程度止まり。正直、先生の心は全く動かされる気配がありません。今年の運動会のテーマは、「自分も仲間の心も動かす」。さっき書いたように、自分達が動いていないわけではない。でも、ある程度止まり。それでは、まわりの人の心は動きません。人の心を動かすのは、がむしゃらに頑張っている姿です。誰にでもできるラジオ体操かもしれません。誰にでもできる入退場かもしれません。でも、その誰にでもできることに120%の力を込めて、精一杯頑張る。そんな姿が、人の心を、まわりの仲間の心を動かすのではないのでしょうか?では、ここで今、一所懸命頑張っているというあなたにヒントです。「こだわってください!!」ラジオ体操の一つ一つの動きのなかで、指の先から足の先まで全神経を集中させてこだわ。入退場の一つ一つをきびきびと行い、静と動の空間をつくり出し、こだわ。その一つ一つのこだわりが、自分を高め、動かし、人の心を動かすのではないかと思います。先生は、もちろん一所懸命に競技するみんなの姿を楽しみにしていますが、みんなが当たり前に行える入退場やラジオ体操をどこまでこだわり、全力でやれるかがとても楽しみです。



すなお えん なかま つづ しこう たいせつ がくねん
素直さ・縁(仲間)・考え続けること(思考)を大切にする ⇒ あったかい学年に!!